

第4回 学校運営協議会が開催されました

2月25日（水）10：30より、今年度第4回目（最終）の虹別地区学校運営協議会が、酪農センターにおいて開催されました。ご多忙の折り、また足下の悪い中にもかかわらず、15名の委員及びオブザーバーの皆様にご参加いただきました。伊井会長による開会のあいさつ後、協議①（小中学校における今年度の評価・改善、次年度の学校運営について）、協議②（次年度の本協議会の方向性）の流れで進行了しました。協議①では、各校管理職より学校評価や次年度の経営方針について説明があり、共通のキーワードとして「自己肯定感」「やり抜く力」「家庭学習習慣」「生活リズム」が挙げられました。協議②では、地域行事、クマ対応を含む危機管理、今後のコミスクの在り方等、大変貴重な意見をたくさんいただきました。

（ご意見等）

- ・全国学調では小学校が良く中学校で下がる傾向がある。高校受験が学習の刺激にならない時代…。学ぶ意義を子どもたちに感じさせることが必要では。
- ・スケート大会を見童が楽しんだようで良かった。学校でないとできない体験をさせることが貴重。
- ・町予算の減額が予想されているが、お金が無いから行事をやめるのは悲しい。その中で協力を呼びかけていければ良い。
- ・今年度10月に行われた餅つき交流会に保育園児があまり参加できなかったので、1月に保育園と虹友会のコラボによる餅つき会が行われた。来年度は地域の子どもたちみんなが参加できる日で開催できたら良い（11月の土曜日が良いか？）。
- ・クマや野犬対応は、子どもたちの安全を第一とし、今後も注意を継続していかなければならない。
- ・弟子屈警察署より虹別小学校へ「クマ対応」に関わる授業開催の依頼があった。5月に実施予定。
- ・クマ対応については、町もよくやってくれている。クマを見たらまず、町または酪農センターに連絡することで、全体に注意喚起ができる。
- ・各家庭でできるクマ対策もしていかなければならない。自転車利用も危ないし、十分に注意しなければならない。
- ・「そもそもコミスクとは…」の学習会を設けた方が良いのでは。コロナをはさみ、メンバーも替わっているので、コミスクの目的等から全体で確認した上でスタートした方が良い。第1回の委嘱状交付時に、町教委を講師とした学習会を催しても良い。
- ・各地域で新年度のコミスクメンバーが交代する際は、小学校または中学校まで連絡して下さい。

この度も大変充実した協議会となりました。参加された委員の皆様方におかれましては、重ねてお礼申し上げます。今後も学校、家庭、地域が三位一体となって子どもたちの成長を支えていけたらと思います。今年度も大変ありがとうございました。今後とも本会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。